

お釈迦さまの誕生日 花まつり開催

5月5日の子どもの日にお釈迦さまのお誕生をお祝いする「花まつり」が子ども会の主催で行われました。

覚浄寺の本堂でお勤めの後、お釈迦さまの紙芝居、甘茶かけ、甘茶をいただいて、記念写真。そしていよいよ、お釈迦さまを乗せた白い象を引っ張って字内を歩きました。子どもの人数が少ないので、今年も公民館で折り返して戻りました。晴天に恵まれ、とても楽しいご縁でした。

◆ お釈迦さまは、インド国境に近い、ネパールのルンビニーというところでお生まれになりました。母親のマーヤ様が里帰り出産をするための帰省途中に、突然産気づき、美しい花園で出産されたと言われています。今も大



切な場所として整備され、お釈迦さまが産湯に使ったとされる池もあるそうです。

◆ お釈迦さまは、生まれてすぐに7歩歩いて「天上天下唯我独尊」とおっしゃったそうです。これは、おそらく後世につくられた逸話だと思えますが、それは決して「私だけが尊い」という意味ではありません。「私、独りとして尊い」という意味です。私たちは、能力や学力や財力、容姿、地位、健康などを人と比べたり、優劣をつけたりしがちです。そんな余計なものも全て脱ぎ捨て、ただ独りの存在として尊いということをおっしゃったのでした。

◆ 現代は、競争社会で「勝ち組」とか「負け組」などという言葉もありま

す。でも本来、人はそれぞれ違っていて個性があるからこそ素敵なんだと思います。人間だけではありません。たとえばネコやイヌも、みんな表情や性格が違います。「三つ子の魂 百まで」ということわざがありますが、完全に同じ人はいません。みんなが同じ顔で同じ考え方で同じものが好きだったら、それはロボットと同じになってしまう。

【予告】
親鸞聖人鑽仰会特別布教大会
覚浄寺にて開催
7月17日(水)9時
誘導などのお手伝いをお願いいたします。

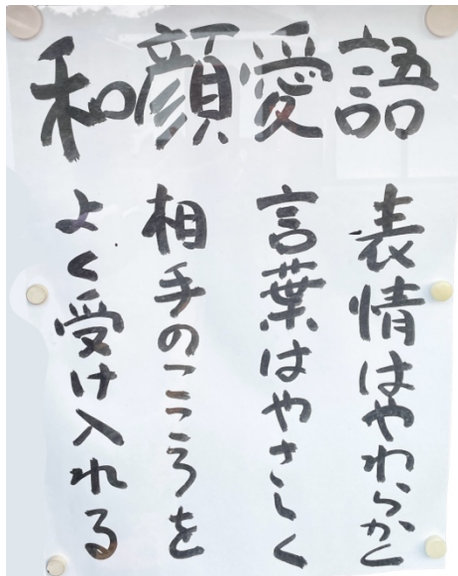
秋季永代経・平和の集い
六月三十日(日)午後一時
お勤めの後、ナイジェリア出身のステファン・セラボイさん(崇徳保育園スタッフ)に、お話を伺います。お楽しみに。

六月(水無月)
八日(土) 南組組会・実践運動
一五日(土) お講
役員会 午後2時
二五日(火) 山科二十五日講
二九日(土) 幕吊り・花たて
午後一時
役員さま、年行司さまお世話様です。
三十日(日) 永代経・平和の集い (別掲)

6月はプライド月間
6月は、世界各地でLGBTQなどの性の多様性を考える「プライド月間」とされています。これは1969年4月にニューヨークで起きた「ストーンウォール事件」がきっかけになっています。覚浄寺の掲示板にも、右下にあるレインボーフラッグを貼っています。

和顔愛語(わげんあいご)

仏説無量寿経の中に出てくる言葉です。法蔵菩薩が修行をされているときに「やわらかな顔、やさしい言葉で、相手の心をよく汲み取って受け入れる」と言われました。笑顔や言葉は「無財の七施」といってお金がなくともできるほど大切です。相手に優しさや安心を与えるだけでなく、自分自身の内面にも優しさを与えます。心の余裕がない時こそ、柔和な表情と、やわらかな言葉を心がけたいものですね。



六月の掃除当番は、澤泰人さんです。お世話様ですがよろしくお願いたします。



清浄光はインターネットでもお読みいただけます

世のなか 安穏なれ



お寺めぐり (スジャータ寺)

インドのブツダガヤのそばにナイランジャヤ川(尼連禪河)があります。お釈迦さまが苦行を捨て、この川で体を清めたと言われています。私が訪れた3月は乾季でしたので、川の水は無く、カラカラに乾いていて、自転車や徒歩だと歩いて渡ることができませんでした。その川の対岸にスジャータ村があります。スジャータとは、お釈迦様に乳粥を布施した村娘の名前です。そのどかな農村のほずれに、こじんまりとしたスジャータ寺がありました。お寺というよりは祠(ほころ)と言った方がわかりやすいと思います。

スジャータ寺には、日本の半分目を閉じた仏様とは正反対に、はっきりした顔立ちの鮮やかなお釈迦さまの像や、スジャータ像などが安置されていて、ひっきりなしに参拝客が訪れていました。私も靴を脱ぎ、静かに手を



合わせて「コーげんぎーぎー」とお勤めました。

小さな祠の横には保育園があり、たくさん子どもたちが元気に遊んでいます。インドのお寺は、保育所や診療所を備えているところが多いように感じます。仏様の教えを伝えるだけではなく、地域や社会に貢献することもお寺の大切な役割なのだと思います。

実は、ブツダガヤ周辺はインドでも貧しい地域だそうです。特にスジャータ村は貧しくて、牛のフンを乾かして燃料にしている家もたくさんありました。インドのヒンズー教にはカーストという差別の風習があり、たくさんの最下層の人たちが、カースト制度から抜け出すために、ヒンズー教から仏教徒に改宗しているのだとか。仏教寺院の多くが人々の安らぎや健康増進、教育などに力を入れていることは私にとっても大きな学びとなりました。

住職の星空案内



帽子のような渦巻き銀河。私たちの地球がある銀河系や、有名なアンドロメダ銀河などの渦巻銀河は、たくさん星の集まりです。星が、お互いに引力で引き合い、やがて徐々に渦を巻くように集まってできた星のグループなのです。ただ、星の数や大きさや年齢によってさまざまな力関係が生じて、個性的な形になります。写真の銀河は、メキシコの帽子「ソングブレロ」に似ていることからソングブレロ銀河と呼ばれ、天文ファンの間では人気者の銀河の一つです。まんなかに真っ黒な暗黒星雲が横切っているのが特徴ですね。最近、豊郷のあたりも星があまり見えなくなってきました。見えないけれども、夜空には無数の星や銀河があるのです。

くじクイズ QUIZ

左に「阿・弥・陀・仏」の字がたくさん並んでいます。この中で「仏」という字をつなげると、ある言葉が浮かび上がってきます。さてなんとという言葉になるでしょうか？
字が小さくて大変ですが、頑張ってください。考えてみてくださいね。

陀仏阿阿阿弥弥弥陀陀陀陀陀
陀仏仏仏阿陀仏仏仏仏仏仏
陀仏阿弥陀陀陀陀陀陀陀陀陀
仏阿弥陀陀陀陀陀陀陀陀陀
阿陀陀阿阿陀陀陀陀陀陀陀
弥陀陀陀陀陀陀陀陀陀陀陀
阿陀陀陀陀陀陀陀陀陀陀陀

先月号の答え

